

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	現在、週3回の定時入浴を行っている入居者の方の要望というより、事業所や介護者側の設定である。入居者の方の「毎日入りたい」との要望に応じていない	・希望入浴の実施に向け、勤務形態とプログラムの見直し ・夜間入浴(19～20時)の検討	・入浴に対する入居者の方へのアンケート実施(時間・回数・馴染みの方と一緒に入りたい・音楽の希望など) ・毎日入浴の声かけを行い、ご本人の意向に応えられる体制をとる	6ヶ月
				・定期的又は随時に夜間入浴を試行していく	6ヶ月
2	2	地域行事への参加や近隣住民との交流は図られていたが、広域の場への参加が職員だけであった 入居者を交え今後広域交流をどのように図っていくかが課題である	地域の方達との交流を通して、認知症の理解を深めていただく	・地域での講話や事業所での介護教室の開催。デイの休館日を利用して料理教室や音楽教室などを通して、地域の方と交流できる機会をつくる ・「母と子のハイキング」などに参加するなど、世代間交流や子育て支援を図っていく	12ヶ月
3	35			・災害時は緊急避難場所として地域に解放	12ヶ月
4		職員の休憩時間が、見守りや食事介助などで確保できない	職員の休憩時間の確保	・職員が交代で休憩に入れるように勤務形態とプログラムの見直しを検討する	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。